

ジャパンナレッジについて

【ご意見・ご要望】（投稿日：2020年10月19日）

京大生が利用できるwebデータベースの一つである「ジャパンナレッジ」を普段活用しています。

それ自体は手軽に正確な辞書情報へアクセスでき、非常に助かっております。

ですが現状、利用が学内アクセスに限られており、それだけは不便に感じます。

他大学では学術認証（シボレス）を利用すればどの回線でもアクセスできる場所もあるようですが、京大でもこのようなアクセスができるようにして頂けないでしょうか？

【回答】（回答日：2020年11月2日）

（回答者：附属図書館学術支援課）

「ジャパンナレッジ」へのご意見をありがとうございました。

ご案内が分かりにくかったようで申し訳ありません。京都大学でも、専用プラグインをパソコンのブラウザにインストールするなどの方法によって、ジャパンナレッジを含め、さまざまなデータベースや電子ジャーナルを学外からもご利用いただけるようになっていきます。以下に2つの方法をご案内しますので、お試しください。

■「電子ジャーナル・データベース認証システム」専用プラグインを用いる

以下の案内ページをご参照の上、対応するブラウザ（Google Chrome、Mozilla Firefox）に専用プラグインをインストールしてご利用ください。

□京都大学図書館機構 > 電子リソース > 電子リソースへのアクセスについて

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13505>

※インストール方法など、わかりにくいことがありましたら、どうぞお気軽にお問合せください。

（電子ジャーナル・データベースへのお問合せ）

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/form/14106>

■スマートフォン・タブレット端末など、プラグインが使用できない端末の場合

情報環境機構（学術情報メディアセンター）が提供している学外からの接続サービスをご利用ください。

□京都大学情報環境機構 > 提供サービス > 学術情報ネットワーク（KUINS） > 学外からの接続

<https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/kuins/vpn/>